

**【令和2年度】香取市農業集落排水処理施設における  
脱水汚泥等の放射性物質測定結果について**

◆令和2年度 肥料分析結果

試料採取日	浄化施設名 (所在地) 【肥料名】 〈試料採取状態〉	試料名	測定値(ベクレル/kg)			
			放射性 ヨウ素 131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137	放射性 セシウム 合計
R2.6.3	香北地区浄化施設 (香取市三島) 【農村おでいコンポ】 〈バラ状態〉	肥料	不検出 (13.2)	不検出 (13.4)	33.2 (17.5)	33.2 -
R2.12.2	香北地区浄化施設 (香取市三島) 【農村おでいコンポ】 〈バラ状態〉	肥料	不検出 (13.3)	不検出 (14.2)	36.7 (14.8)	36.7 -

※ 不検出とは、各放射性物質の検出限界濃度未満のことです。

※ ( )の数値は各物質の検出限界濃度です。

◆現在の状況と今後の対応

- ・香取市が管理する農業集落排水処理施設(7地区)の脱水汚泥については、国から示された「汚泥肥料中に含まれる放射性セシウムの取扱いについて」に基づき対応しています。
- ・各地区(香北、阿玉台久保、岡飯田、白井山川、八本、黒部川右岸、新福寺)から排出される脱水汚泥については、汚泥肥料の原料汚泥としています。
- ・放射性物質のモニタリング調査を引続き実施していきます。
- ・香取市では、関係機関と今後の処理方針を協議していきます。

◆検査機関

検査は、外部の専門分析機関に委託しています。